

暮らしの足にバスは欠かせません



こんにちは

岸本のり子です

発行 日本共産党
天津湖西地区委員会
連絡先 日本共産党天津市会議員
岸本のり子
天津市和邇春日2丁目
ケイタイ 08031163877

2011. 10/2
109

日本共産党

お年寄りや障がいのある方が、買い物や通院できるための交通手段の確保は大きな社会問題です。

大津市は、「ほとんどの住民が『JR駅から1km圏内、京阪電車の駅から500m圏内、バスについては300m圏内』に暮らしているため、公共交通が空白になっている地域はない」としています。

岸本市議は、大津市が行ったアンケートで多くの市民から公共交通に不満を抱いている結果が示されていることを指摘し、他の自治体が基準を100m圏内に行っていることを例にあげ、大津市の考え方を質しました。

目片市長は民間の事業者は、採算を重視するのは当然で、市民も公共交通を利用する努力をすべきと民間事業者の利益を優先する答弁。

大津市北部に巡回バスや 乗り合いタクシー走らせようかと 住民パワーでNPO設立

志賀地域では、「行政に頼ってられない」と、2年以上かけて、住民有志が無償のボランティアで試行運転に乗り出されています。

岸本市議は本格的な住民による有償運転を可能にするためのネックになっている、法的に義務付けられているタクシー業者も交えた運営協議会の早期設置を求めました。

これに対し、建設部長は、「すでに設置されている「大津市地域公共交通活性化協議会」において住民の取り組みを報告していることから、まずは同協議会において意見を伺っていく」という消極的な答弁。

本来なら、行政が責任を持つべき「交通対策」に住民が必死で取り組まれているのに余りにも冷たい態度です。

合併して6年目、旧志賀町独自の施策が後退し、中心部との格差などに不満の声が出ています。

岸本市議は今後新たに計画されている事業について、志賀地域の雇用や地域振興などの活性化につながるよう求めました。

道の駅 は和邇ランプに

問 志賀町時代に湖西道路比良ランプに計画されていた「道の駅」は和邇ランプに。

北部地域の活性化に期待されていた比良周辺や、受け入れる和邇地域の事業者や関係者に説明が充分されたのか。

答 志賀ブロックの自治連合会、「志賀商工会まちづくり委員会」において経過や現状は説明してきた。

志賀聖苑で葬祭業務スタート

2012年4月から

問 地域の経済につながるように配慮を

答 地域産業の育成、地域経済の活性化のために、地元企業・商店に発注することなど協定に明記するよう検討中

リユースセンター

旧北消防署志賀分署の建物を利用

問 運営主体や業務など、志賀地域の高齢者の雇用に結びつく事業になるように

答 志賀分署は2年間閉鎖されていたため、施設の修繕が必要となり当初、来年と計画していたが遅れる。

運営主体や業務については、機能や仕組みについて、リユース推進プロジェクトや、地元学区などで検討作業を継続していく。

「JR駅にエレベーターをつけて！」この願い何で否決

大津市議会は9月26日閉会しました。議会最終日、今議会に「暮らしの足を考える会」から提出されていた「志賀地域蓬萊以北のJR駅にエレベーターの設置を求める請願」は、残念ながら否決となりました。

3405筆の署名の重み届かず

同請願は2008年6月、2200筆余の署名をつけて提出されましたが否決。

会のみなさんは、高齢化が進み、切実さが増しているエレベーターの設置を何としても実現したいと、前回より、さらに上回る3405筆の署名を集めました。

旧志賀町の住民はもとより、近隣のみなさんの応援も得て提出したのです。

全会一致で国に意見書出される

今議会で、国・政府にバリアフリー化に向けて基準の緩和や、財政支援措置の充実を求めて意見書が提出されることになりました。

本来なら請願を採択し、意見書上げるのが住民代表の議員の責務です。

しかし、今回、請願に反対したとはいえ、不十分ながら意見書上げたのは、3千を超える署名が議会を動かしたのです。

一歩前進したと言えるでしょう。

実現に向けて粘り強くがんばりましょう！



老人車押して昇れぬ階段か

列車に乗りたしリフトを早く

芝淵新子

大物在住の芝淵さん、湖西線の高架駅(志賀駅)にエレベーターの設置を願う切実な気持ちを詠み、「滋賀民報社」に投稿。このたび秀作に選ばれました。

絵手紙は、同じく大物在住の入江道子さんの作品

BBCテレビ OTSU21

各党派代表に聞く

10/15(土)3時~4時
(再放送)

10/16(日)1時~2時
党市議団を代表して私岸本のり子が出演します。



エレベーター設置を求める請願 各党派の態度

会派名	態度
日本共産党 (6名)	
湖誠会 (11名)	×
市民ネット21 (6名)	×
公明党 (5名)	×
大志会 (4名)	×
清正会 (2名)	
風 (1名)	×
惻隠 (1名)	×
みんなの党 (1名)	

北村正二氏は議長のため態度表明なし。ただし、湖誠会に所属

中学校給食を考える会設立へ



9/19明日都浜大津で、中学校給食を考える集いが開かれました。

中学校完全給食をめざす、吹田市の議員や旧志賀町の中学校給食を残すためがんばっているお母さん、給食の必要性を認めながらも、学校現場の改善がない限り実施できないと悩む学校の先生など・・・意見交流をはかりました。

今後、中学校給食を大津市全体で実施するため、「中学校給食を考える会」をたちあげることが決まりました。